

2025年度（第9回）東北地区大学サッカー新人大会実施要項
（兼全日本大学サッカー連盟新人大会東北地区予選）

1. 名称 2025年度（第9回）東北地区大学サッカー新人大会
兼全日本大学サッカー連盟新人大会東北地区予選
2. 主催 （一社）東北サッカー協会 東北地区大学サッカー連盟
3. 主管 東北各県サッカー協会 東北地区大学サッカー連盟
4. 協賛 株式会社ミカサ
5. 試合会場
6. 大会日程 2025年9月15日（月）～11月3日（月）
予選リーグ 9月15日（月）、9月23日（火）、10月13日（月）
代表決定戦 11月3日（月）
7. 参加資格及び申し込み
 - （1）公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会と称す）、一般財団法人全日本大学サッカー連盟（以下、全日本大学連盟と称す）並びに東北地区大学サッカー連盟（以下、東北大学連盟と称す）に登録されている単独チームをもって構成される。
 - （2）チームを構成する選手の中に、外国籍を有する選手を含む場合は、試合エントリー20名中5名以内とする。
 - （3）参加する選手は、日本協会に今年度登録済の選手であり、東北大学連盟所属大学の学生証を携行しなければならない。（東北学連登録を必須条件とする）
 - （4）参加資格について疑義がある時は、東北大学連盟が全日本大学連盟、日本協会と協議し、決定する。
 - （5）なお、全国大会出場時には、エントリーメンバー全員が、東北大学連盟及び全日本大学連盟に登録されていることが、必須条件になる。
 - （6）事前のエントリー登録の提出は不要とし、試合当日にエントリー表と学連登録表・選手証・学生証を用いて確認することとする。
 - （7）参加チームは大会運営費として、1チーム30,000円を下記の口座に振り込むこと。
（納入期限9月9日（火） 払先は下記の通り）

【 振 込 先 】

銀行名：楽天銀行 支店名：第四営業支店
口座名義：一般社団法人東北サッカー協会大学連盟
預金科目：普通預金 口座番号：7128780

※入金後に辞退の場合でも返金はできませんのでご了承ください。

 - （8）ユニフォームの背番号については変更を認めることとする
8. グループ組み合わせ
リモート会議にて抽選し決定する。※2025年度は以下の項目を基準に割り振りを行う。
 - ①昨年度の優勝チーム・準優勝チーム（富士大学・八戸学院大学）
 - ②昨年度の3位のチームは同ブロックにはならない（仙台大学・東北学院大学）
 - ③2部所属チームは同ブロックにはならない（東北福祉大学・東北公益文科大学）
 - ④その他のチームはフリー抽選とする（東北大学・岩手大学）

9. 大会方式

- (1) 大会方式は、8 チームが出場し、2 グループ各 4 チームのグループリーグ（1 回戦総当たり）を行い、各グループ上位 1 チームが代表決定戦へ進出し、優勝チームを決定する。
- (2) (規則) 試合の競技規則は当該年度の日本協会の競技規則による。
- (3) (時間) 試合時間は全試合 70 分とする。リーグ戦および代表決定時においては後半終了時に勝敗が決しない場合には PK 方式により勝敗および優勝チームを決定する。なお、後半開始時刻は前半終了時点から 10 分後とする。
- (3) (ゲームの成立) 試合開始時の競技者数が 7 名以上いない場合は、試合を放棄したものとみなす。
- (4) (交代) 交代は、あらかじめ登録した最大 9 名の交代要員の中から、5 名 5 回まで交代が認められる。また、最大 1 人の脳震盪による交代を追加する。実施手順は JFA 通達文書に記載の通りとする。
- (5) (退場) 試合中、主審により退場を命じられた選手は、本大会の次の 1 試合に出場することが出来ない。それ以降の処置については、規律・フェアプレー委員会において決定する。また、本大会に繋がる全国大会は同一競技会とみなし、本大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は、全国大会に於いて順次消化するものとする。
- (6) (警告) 各試合を通じて警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場することが出来ない。
- (7) 本大会中で繰り返し出場停止処分に相当する違反行為を行った場合、2 試合の出場処分とする。それ以降の処置については、規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (8) 全試合、テクニカルエリアを適用する。
マルチボール方式については可能な限り実施する。
- (9) 試合球は、ミカサ公式球とし原則、主管担当チームが準備する。

10. グループリーグの順位決定方式

(1) 1 回戦総当たりとする

試合の勝者は、試合の勝者 3 点、PK 勝ち 2 点、PK 負け 1 点、敗者は 0 点の勝ち点が与えられ、勝ち点の多い順に順位を決定する。

ただし、合計勝点が同一の場合には、以下の順序により決定する。

- ①全試合のゴール・ディファレンス（総得点から総失点をマイナスしたもの）。
- ②総得点の多いチーム。
- ③全試合の反則ポイント

※反則ポイントの算出は、次の各号の通りとする

- 1) 一発退場は 1 回につき 4 ポイント、同一試合における警告 2 回による退場は 3 ポイント、警告 1 回につき 1 ポイント加算。

出場停止試合 1 試合につき 1 ポイントとして加算する

- 2) 各チーム 1 試合あたり、2 枚以上の警告の場合には 1 ポイント加算する

1 1. 表彰

- (1) 1位～2位までのチームには、表彰状を授与する。
- (2) 得点王・アシスト王・MVPには表彰物を授与する（MVPは競技部で選出）
- (3) 本大会優勝チームは、2025年度全日本大学サッカー連盟新人大会への出場権を得る。

1 2. 医事

- (1) 各自健康保険証を持参すること。
- (2) 救急医薬品は各チームに於いて用意し、現場にて処置に余る時は、救急車に委ねる。
- (3) 治療に関わる一切の費用は、各チームの負担とする。

1 3. その他

ユニフォーム準備は、リーグ戦に準ずる。ユニフォームはMCミーティングに於いて決定する。その他本連盟が定めた「試合運営上の諸注意」に従うこと。

試合においてゲームキャプテンは必ずキャプテンマークを着用しなければならない。

※チームキャプテンは、単色のアームバンドを着用しなければならない。それに、「captain」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。

（競技規則第4条参照）

また、チーム識別標章、選手番号、ホームタウン名又は活動地域名、選手名、広告及び文字等を表示することはできない。

ただし、製造メーカー識別標章、「C」「Captain」「キャプテン」等のキャプテンであることを意味する文字を表示することができる。

（ユニフォーム規程第5条（7）④参照）

出場資格の無い選手が公式試合に出場した場合、当該選手及びチーム関係者の故意過失の有無にかかわらず、当該試合は没収され、当該選手が所属するチームが敗戦したものと扱われる。なお、その場合には0-3とする。

以上